

3月29日(金) 令和5年度定期総会を全議案確認、承認をいただき、無事終了いたしました。まずもって、令和5年度事業取り組みに対しましての各部会の皆さん、そして役員の皆さんのご協力にお礼を申し上げます。

葉栗連区地域づくり協議会では、令和5年度において、3つの新しい取り組みを始めました。

昨年5月30日からホームページをスタート。これまでの紙面による地域づくりよりもパソコン、スマートフォンからみる地域の情報発信を行うことができました。今年度の課題は、このホームページをさらに利用していただくためにも、町内での行事、各事業団体での諸活動や身近な話題等、積極的な投稿をお願いしていきたいと思っております。

また昨年6月には地域の伝統芸能「島文楽」の定期公演の第1回目を葉栗公民館で開催することが出来ました。今後ともできる限り定期開催を行い、三位一体の人形遣いの芸「島文楽」を地域の方に楽しんでいただきたいと思います。

12月には、葉栗小学校の防災倉庫と屋内運動場を利用したプレ防災訓練を実施しました。ここでは避難者を想定した受付訓練と防災倉庫内のテント、トイレ等の組立訓練を行いました。

こうした取り組みは、これまで行ってきた健康ウォーキング大会「138タワーパークを歩こう」や木曾川堤(サクラ)保全活動への協力とあわせ、令和6年度においても、町会長会や公民館、民生児童委員協議会、児童育成協議会、老人クラブ

連合会、そして光明寺サクラを守る会(旧光明寺緑地保全会)等々の団体と心を合わせ協力、協働して、引き続き実施をしていきたいと思ひます。

今後とも魅力ある葉栗連区づくりに向け、地域の皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

令和6年4月

葉栗連区地域づくり協議会

会長 戸松 但